

資料編

第1章 上越市の概況	128
第2章 用語解説	134
第3章 市民の声アンケート結果概要	142
第4章 策定経過	148



第 1 章

上越市の概況



第1章 上越市の概況



1 地域自治区別の人口及び年齢構成

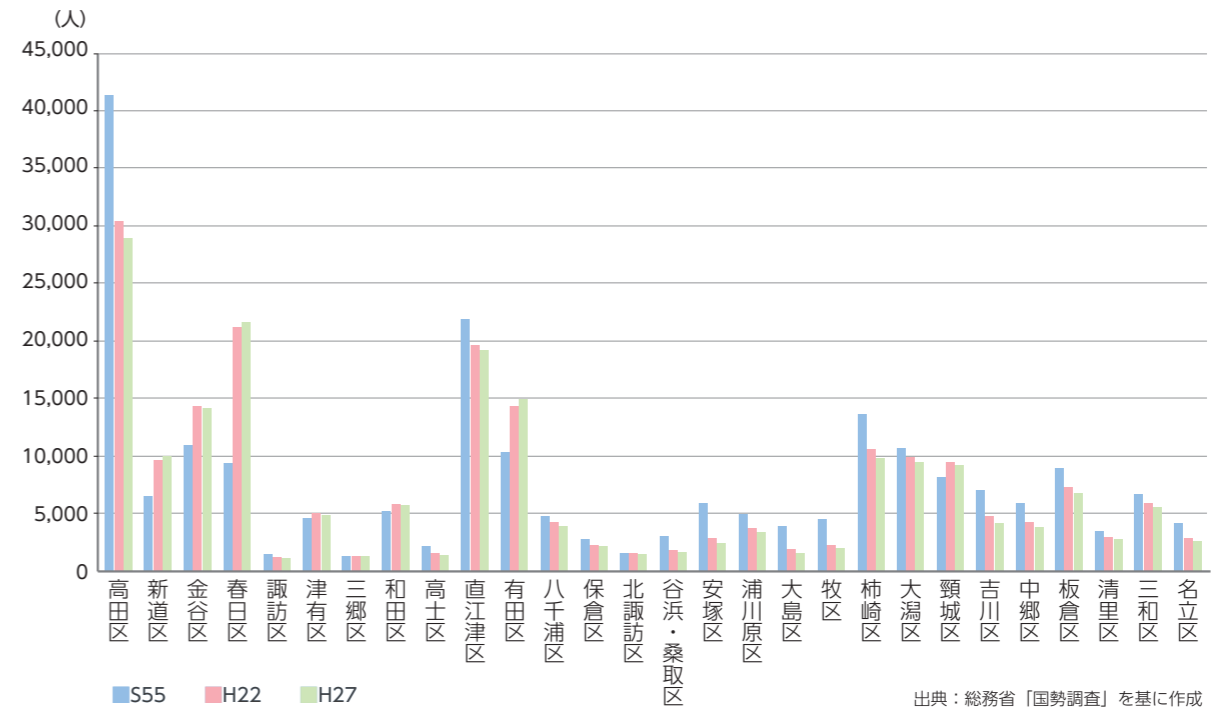
市内各地域間で異なる人口減少、少子化、高齢化の傾向

- 昭和55年と平成27年を比較し、35年間の人口増減を地域（28区）別に見ると、住宅地の開発などが進んだ7区で人口が増加した一方、農山村部を中心とした21区で人口減少の傾向にあります。
- 平成30年1月1日現在の高齢者人口の割合を地域別に比較すると、最も高い大島区が50.0%、次いで安塚区が48.8%、牧区が47.8%となっており、中山間地域を抱える地域において高齢化率が高い傾向にあります。中心市街地である高田区と直江津区においても全市の平均である31.0%を上回る高齢化率を示しています。一方で、春日区（21.0%）や有田区（21.8%）では低い値となっています。なお、全国平均の27.2%を上回る地域が28区中24区、新潟県平均の30.9%を上回る地域が20区となっています。
- また、同様に年少人口の割合を地域別に比較すると、最も高い有田区が16.9%、次いで春日区が15.6%となり、一方で、最も低い安塚区が5.9%、次いで大島区が6.5%となっています。

地域自治区 ⁶	国勢調査人口			住民基本台帳人口			
	S55	H22	H27	人口(人)	年齢構成 (%)		
	人口(人)	人口(人)	人口(人)		0~14歳	15~64歳	65歳以上
高田区	41,356	30,421	28,930	28,353	11.1	54.9	34.0
新道区	6,548	9,684	9,993	9,328	13.8	60.5	25.7
金谷区	11,011	14,332	14,174	14,399	14.4	57.3	28.3
春日区	9,401	21,187	21,645	21,322	15.6	63.4	21.0
諏訪区	1,495	1,223	1,176	999	8.9	46.9	44.1
津有区	4,654	5,038	4,876	4,926	12.0	58.8	29.2
三郷区	1,373	1,374	1,339	1,364	13.5	54.1	32.4
和田区	5,200	5,840	5,801	5,973	13.6	57.8	28.6
高士区	2,169	1,561	1,437	1,470	10.3	52.7	37.1
直江津区	21,953	19,673	19,248	18,626	11.9	56.3	31.8
有田区	10,399	14,329	14,966	15,225	16.9	61.3	21.8
八千浦区	4,815	4,281	3,973	4,034	11.1	57.1	31.8
保倉区	2,773	2,303	2,178	2,150	10.0	53.2	36.8
北諏訪区	1,589	1,632	1,540	1,557	10.3	58.9	30.8
谷浜・桑取区	3,106	1,823	1,639	1,599	8.1	47.8	44.2
安塚区	5,937	2,878	2,491	2,433	5.9	45.3	48.8
浦川原区	4,980	3,769	3,442	3,393	11.4	53.1	35.4
大島区	3,939	1,927	1,613	1,581	6.5	43.5	50.0
牧区	4,559	2,322	2,001	1,904	7.0	45.2	47.8
柿崎区	13,702	10,660	9,837	9,739	10.2	52.6	37.2
大潟区	10,751	9,950	9,475	9,486	10.9	56.2	32.8
頸城区	8,232	9,499	9,267	9,486	12.2	61.3	26.4
吉川区	7,072	4,764	4,234	4,203	8.6	52.5	38.9
中郷区	5,957	4,303	3,867	3,799	8.4	52.0	39.6
板倉区	9,008	7,327	6,831	6,852	11.7	53.4	35.0
清里区	3,495	3,015	2,780	2,729	10.8	53.6	35.6
三和区	6,679	5,918	5,625	5,672	12.1	55.1	32.7
名立区	4,167	2,866	2,609	2,598	8.9	49.9	41.1
参考：上越市	216,320	203,899	196,987	195,200	12.3	56.7	31.0

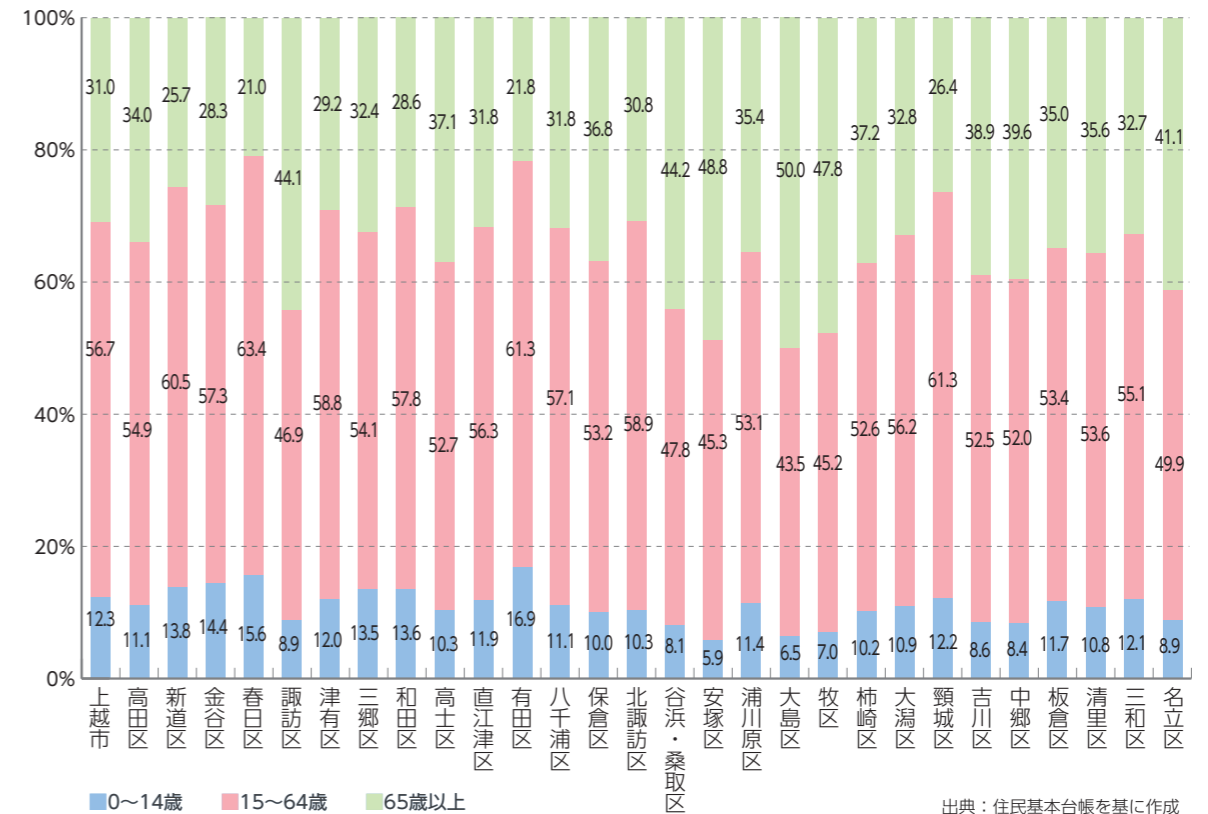
出典：総務省「国勢調査」及び住民基本台帳を基に作成

地域自治区⁶別の人口の増減（昭和55年・平成22年・平成27年の比較）



出典：総務省「国勢調査」を基に作成

地域自治区別の年齢構成（平成30年1月1日現在）

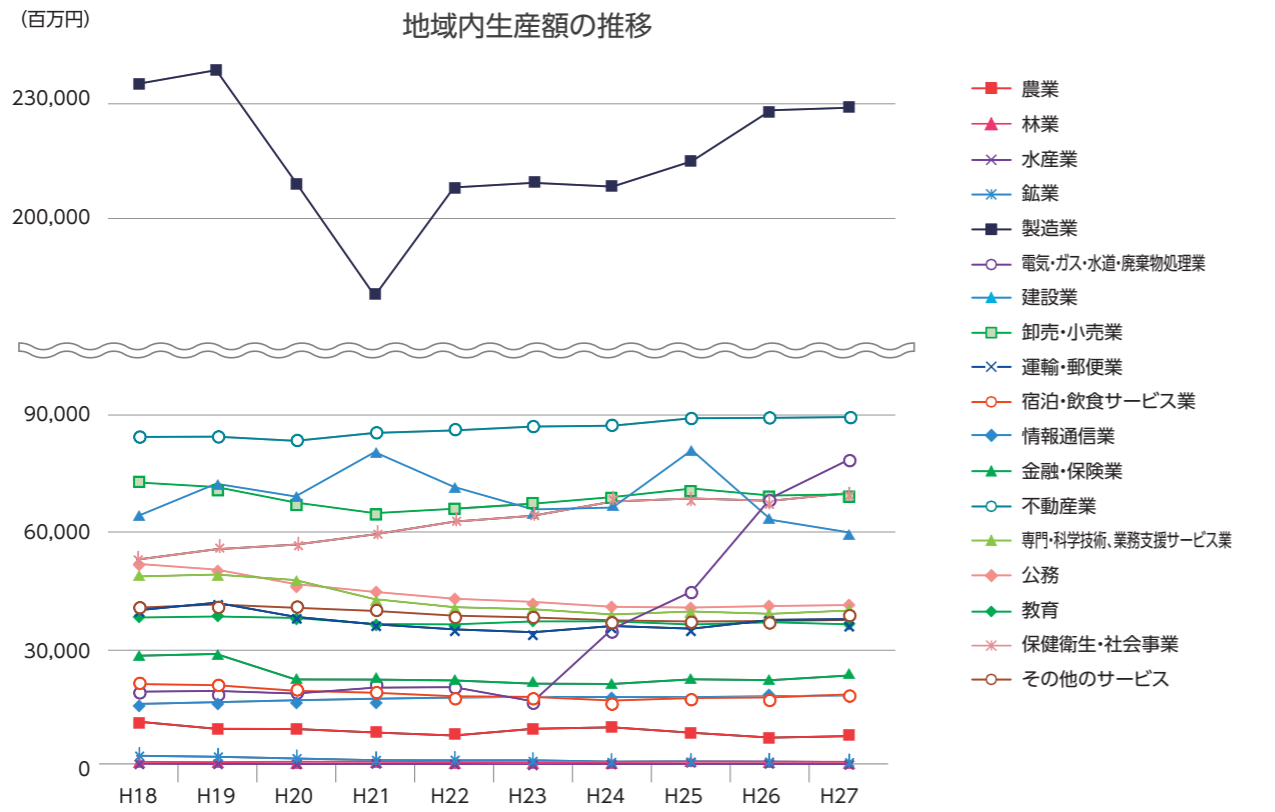


出典：住民基本台帳を基に作成

第1章 上越市の概況



2 経済構造



年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
市内総生産 合計	816,857	830,871	777,106	749,670	765,644	761,689	782,748	818,478	838,102	851,550
農 業	10,898	9,062	9,014	8,125	7,357	9,064	9,439	8,057	6,823	7,211
林 業	670	615	701	691	619	568	651	720	711	683
水 産 業	216	150	139	142	132	138	121	134	132	129
鉱 業	2,225	1,976	1,529	1,102	1,062	1,071	731	838	744	611
製 造 業	233,016	236,528	208,173	179,293	206,774	207,945	206,982	213,421	226,351	227,004
電気・ガス・水道・廃棄物処理業	18,478	18,671	18,008	19,502	19,620	16,023	34,434	43,907	67,629	77,505
建設業	62,943	71,225	67,987	79,242	70,419	64,703	65,181	79,735	62,073	58,822
卸売・小売業	71,557	70,393	66,463	63,766	64,871	66,165	67,840	70,007	68,221	68,553
運輸・郵便業	39,109	41,042	37,456	35,574	34,288	33,565	35,139	34,461	36,692	36,882
宿泊・飲食サービス業	20,419	20,119	18,708	18,211	17,314	17,150	16,230	16,856	17,027	17,793
情報通信業	15,361	15,816	16,302	16,688	16,994	17,171	17,107	17,098	17,304	17,563
金融・保険業	27,583	28,050	21,579	21,544	21,331	20,512	20,436	21,621	21,402	22,605
不動産業	83,091	83,162	82,104	84,114	84,748	85,730	85,940	87,833	87,938	89,231
専門・科学技術・業務支援サービス業	47,699	48,194	46,787	41,946	39,918	39,387	38,066	38,827	38,230	39,072
公 務	50,912	49,453	45,771	43,786	42,062	41,253	40,005	39,821	40,202	40,457
教 育	37,284	37,549	37,190	35,619	35,552	36,301	36,316	35,516	36,084	35,554
保健衛生・社会事業	51,975	54,607	55,781	58,392	61,597	63,118	66,712	67,490	66,892	68,905
その他のサービス	39,776	40,597	39,762	38,961	37,764	37,300	36,570	36,280	36,414	36,693

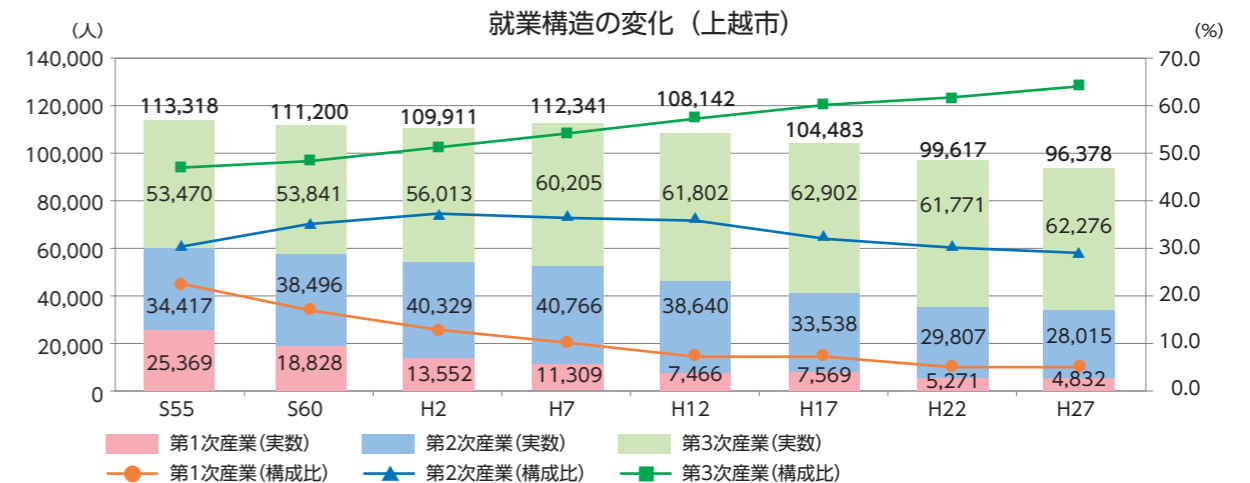
出典：新潟県「平成27年度新潟県市町村経済計算」を基に作成

3 就業構造

平成27年の就業構造の比較

区分	上越市		新潟県		全国	
	実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)
15歳以上人口	170,967	-	2,018,538	-	109,754,177	-
労働力人口	99,848	-	1,184,716	-	61,523,327	-
就業者数 計	96,378	100.0	1,140,840	100.0	58,919,036	100.0
[第1次産業 計]	4,832	5.0	65,717	5.8	2,221,699	3.8
農業、林業	4,790	5.0	64,057	5.6	2,067,952	3.5
漁業	42	0.0	1,660	0.1	153,747	0.3
[第2次産業 計]	28,015	29.1	323,075	28.3	13,920,834	23.6
鉱業、採石業、砂利採取業	167	0.2	1,775	0.2	22,281	0.0
建設業	10,857	11.3	113,017	9.9	4,341,338	7.4
製造業	16,991	17.6	208,283	18.3	9,557,215	16.2
[第3次産業 計]	62,276	64.6	728,878	63.9	39,614,567	67.2
電気・ガス・熱供給・水道業	576	0.6	7,759	0.7	283,193	0.5
情報通信業	711	0.7	14,226	1.2	1,680,205	2.9
運輸業、郵便業	4,008	4.2	52,903	4.6	3,044,741	5.2
卸売業、小売業	14,506	15.1	183,663	16.1	9,001,414	15.3
金融業、保険業	1,552	1.6	22,391	2.0	1,428,710	2.4
不動産業、物品賃貸業	1,041	1.1	13,523	1.2	1,197,560	2.0
学術研究、専門・技術サービス業	2,397	2.5	24,901	2.2	1,919,125	3.3
宿泊業、飲食サービス業	5,043	5.2	60,640	5.3	3,249,190	5.5
生活関連サービス業、娯楽業	3,522	3.7	42,228	3.7	2,072,228	3.5
教育、学習支援業	4,593	4.8	47,990	4.2	2,661,560	4.5
医療、福祉	13,648	14.2	143,026	12.5	7,023,950	11.9
複合サービス事業	1,535	1.6	13,584	1.2	483,014	0.8
サービス業(他に分類されないもの)	5,022	5.2	62,732	5.5	3,543,689	6.0
公務(他に分類されるものを除く)	4,122	4.3	39,312	3.4	2,025,988	3.4
[分類不能]	1,255	1.3	23,170	2.0	3,161,936	5.4
完全失業者	3,470	-	43,876	-	2,604,291	-
非労働力人口	68,110	-	792,899	-	41,022,456	-
不詳	3,009	-	40,923	-	7,208,394	-

出典：総務省「国勢調査」を基に作成



序論

基本構想

基本計画

資料編

序論

基本構想

基本計画

資料編

第1章 上越市の概況

4 買物先の動向

●市内各地区での動き

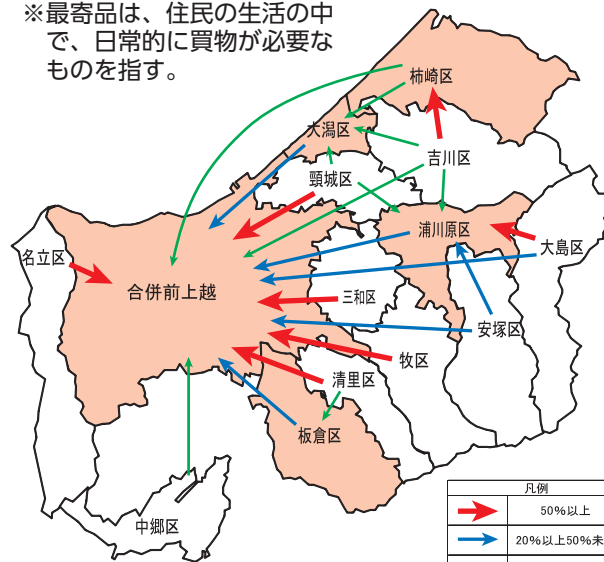
【買回品】

※買回品は、耐久消費財や趣味品などを指す。



【最寄品】

※最寄品は、住民の生活の中で、日常的に買物が必要なものを指す。



→ (Red)	50%以上
→ (Blue)	20%以上50%未満
→ (Green)	5%以上20%未満
□ (Orange)	他の地区から5%以上の流入がある地区

【買回品】

買物先	合併前上越	安塚区	浦川原区	大島区	牧区	柿崎区	大湊区	頸城区	吉川区	中郷区	板倉区	清里区	三和区	名立区
居住地区														
合併前上越	78.4													
安塚区	81.5	2.5	1.3											
浦川原区	83.5	0.1	2.8											
大島区	66.5		3.9	1.0										
牧区	80.3				2.1									
柿崎区	64.7					15.1	2.5							
大湊区	70.6					0.5	6.8							
頸城区	74.1		0.2			0.7	0.7	2.3						
吉川区	51.9		2.1			19.8	1.8		4.7					
中郷区	39.3									2.4				
板倉区	66.4										4.9			
清里区	67.4													
三和区	76.1		0.3										2.1	
名立区	82.6													2.1

【最寄品】

買物先	合併前上越	安塚区	浦川原区	大島区	牧区	柿崎区	大湊区	頸城区	吉川区	中郷区	板倉区	清里区	三和区	名立区
居住地区														
合併前上越	95.0													
安塚区	37.0	21.5	30.7											
浦川原区	39.6		52.5											
大島区	33.6	0.6	51.5	8.3										
牧区	79.1	0.6	4.1		12.1									
柿崎区	15.8					64.2	12.7							
大湊区	31.4					1.3	56.4							
頸城区	68.4		5.5			3.6	8.0	2.6						
吉川区	16.9		1.1			54.9	12.5		8.3					
中郷区	9.8									11.2				
板倉区	24.0										45.4			
清里区	66.8											10.0		
三和区	69.5		2.0										12.0	
名立区	78.2													11.8

出典：新潟県「平成28年度 中心市街地に関する県民意識・消費動向調査」を基に作成

50%以上 20%以上50%未満 5%以上20%未満 他の地区から5%以上の流入がある地区